

## 野田政権による大飯原発 再稼働容認を許さないぞ！

4月13日、野田首相と枝野経済産業相ら関係三閣僚は、関西電力福井県大飯原発3・4号機の安全性と必要性が確認できたとして、再稼働を認める方針を決定しました。

このことは5月5日に北海道電力泊原発3号機が停止予定され、国内の原発54基全てが停止するため、野田政権は大飯原発の稼働に道筋をつけ、脱原発路線を何としても阻止するために、大飯原発3・4号機の再稼働容認を決定したものです。

原発の安全神話が崩れた現在、野田政権による大飯原発再稼働容認は許されるものではありません。

福島第一原発事故が一年経っても、未だ事故原因や収束が見いだせない状況の中、改めて「人類と核＝原発は共存できない」ことが鮮明になっています。野田政権はこの状況をかなぐり捨て、電力会社や経済産業省原子力安全・保安院からの安全対策を鵜呑みにして、大飯原発3・4号機の再稼働容認を決定しました。

しかし、大飯原発の再稼働の安全対策は、85項目中33項目が未整備なのです。3年先に対策実施が盛り込まれており、全く未完な対策を容認したのです。



野田政権は原発の再稼働容認ではなく、原発に頼らないエネルギー政策に転換推進すべきです。

私たちは大飯原発の再稼働を許さず、原発に頼らない社会をつくるために共に闘いましょう。

# 原発に頼らない社会を！